

岡三リビック株式会社

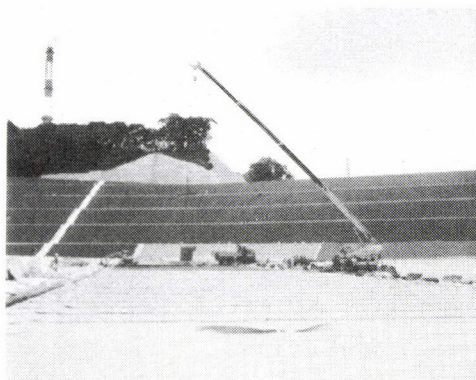
岡三リビック(株) 竹内 建

昭和46年に、コルゲートパイプを建設市場に広めることから始まった当社の歴史。「LIVIC(リビック)」という言葉には「Leading Innovator for Value-added Infrastructure and Creativity」即ち「価値あるインフラ整備と創造性の旗手」との意味が込められています。そうした進取の気象が補強土工法との出会いを生み、国際ジオテキスタイル学会(当時)には1984年の日本支部設立時からコーポレートメンバーとして参画するなど、当社にとって「新たな創業」とでも呼ぶべき時代を迎えることになりました。

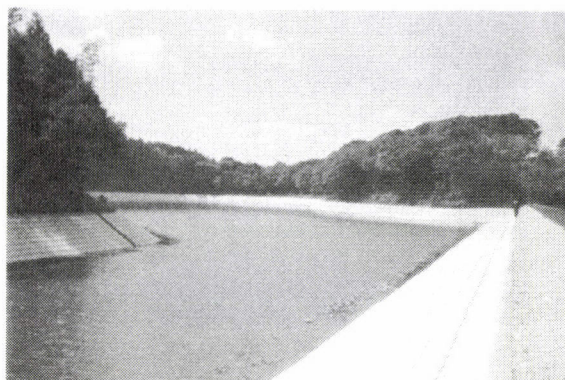
以来、自社開発による補強土工法「多数アンカー式補強土壁工法」の研究をはじめ、市場のニーズにきめ細かく応える様々な盛土関連商品のプロデュースに努めております。以下に、当社が提供する主なジオシンセティックス関連商品をご紹介します。

<ローマットHDB>

天然ベントナイトを膨潤・圧密し湿潤状態を保つよう造られているため優れた遮水効果を発揮、軽微な損傷は自己修復によって性能を維持します。農業用ため池や最終処分場、公園の鑑賞池などの遮水材に適しています。



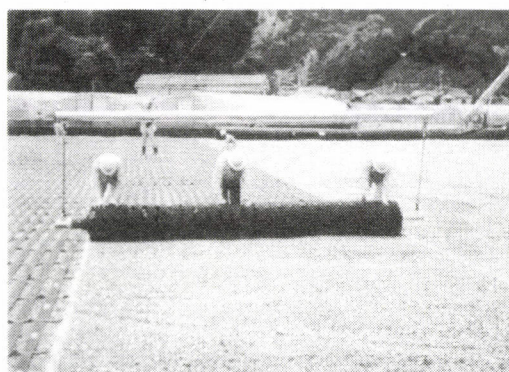
敷設状況



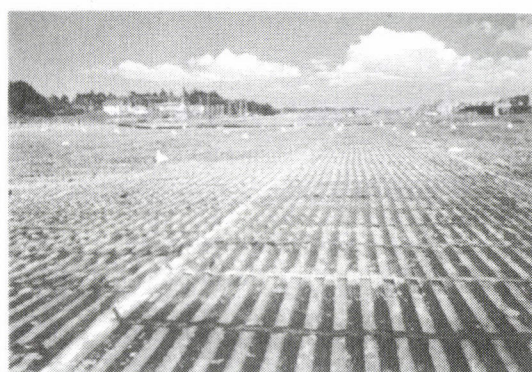
完成(ため池)

<バラリンク>

軟弱地盤上の表層部分や盛土内の底部に近い部分に敷設して安定を図る高強度帯状ジオシンセティックスです。従来工法に比べて高い引張強度、耐腐食性、耐候性、耐衝撃性があるうえ、敷設作業も簡便です。



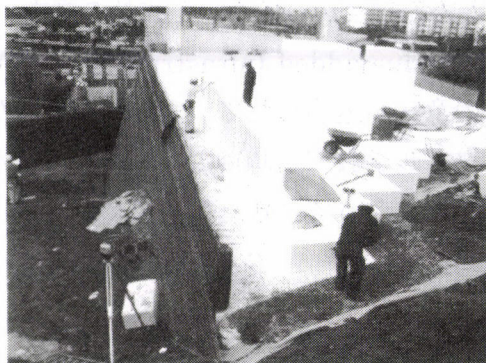
敷設状況



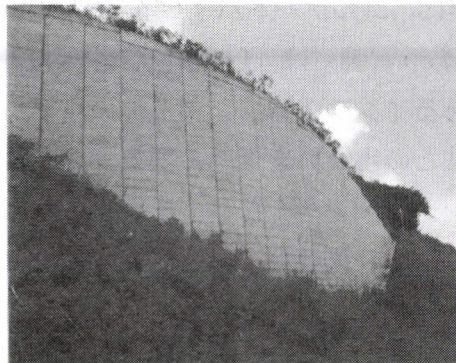
敷設完了

<EPS>

発泡スチロールを用いることで、土砂の約1/100という極めて重量負荷の少ない盛土による荷重軽減や土圧軽減を実現する工法です。部材の超軽量性と自立安定性によって、施工もスムーズかつスピーディに進めることができます。



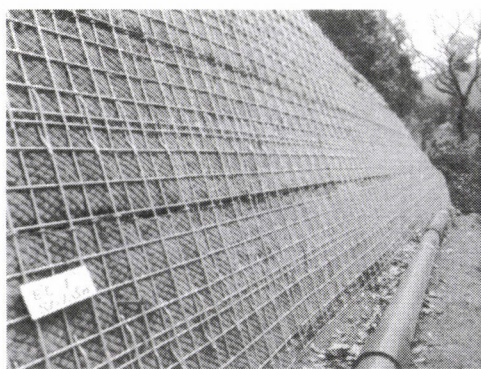
施工状況



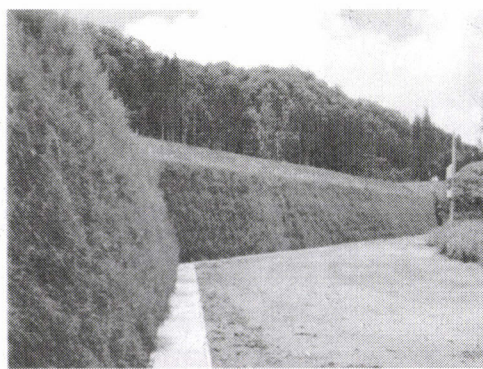
完成（垂直壁）

<フラットパネル>

ジオグリッドと組み合わせる壁面材として独自開発。確実なジョイント構造が壁面材の一体化を実現しつつ、ジオグリッドとの結合部を可動形状として盛土の沈下（＝壁面変形）の問題を解決した急勾配補強土壁工法です。



完成



植栽繁茂後

その他の主な岡三リピックの商品

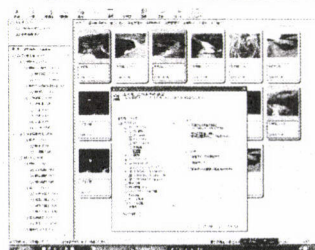
<多数アンカー式補強土壁工法>



<コルゲートパイプ(ストックビン)>



<電子納品ソフト「現場編集長」>



岡三リピックは国際ジオシンセティックス学会との繋がりを通して、これからもより先進的な土木技術の発展に寄与して行きたいと考えております。